

14 水橋中学校

所在地 〒939-0526 富山市水橋館町443

電話 076-478-0029

FAX 076-478-1322

ホームページ

開校年月日 昭和22年(1947)4月22日

校長 城石吉章



QRコード



学校のあらまし

本校は水橋町の南西、白岩川河畔に位置し、北には富山湾を、南には立山連峰を望むことができる自然豊かな環境にあります。春には白岩川の堤に植えられた桜が、夏には水橋橋まつりの花火が私たちの心を和ませてくれます。

地域の人々は我が町水橋という意識が強く、地域としてのまとまりはもちろん、教育への関心も高く、学校教育に対する理解も深い地域です。江戸時代には水橋浦と呼ばれ、北前船による交易で賑わった歴史と家庭菜配置業等の歴史的な産業に支えられた文化の香り豊かな街です。

生徒は全般的に温厚で優しい心のもち主が多く、生徒会活動や部活動等に意欲的に参加しています。

教育目標

【校訓】 自主・創造・敬愛

【学校教育目標】

自主、創造、敬愛の精神に満ちた生徒の育成

「進んで学ぶ」 自ら知識や人間性を高めようと常に学び続ける生徒【自主】

「新たな挑戦」 新しいことや困難に果敢に挑戦しようとする生徒【創造】

「思いやり」 他を気遣い、命を大切にしようとする生徒【敬愛】

学校の歩み

- 昭和22年 開校
- 昭和24年 現在地に新校舎落成
- 昭和26年 校旗樹立、校章改定
- 昭和54年 優良校として富山県教育委員会表彰「生徒活動の意欲化・活発化」
- 昭和62年 生徒会活動「中日あおば賞・奨励賞」受賞
- 平成元年 柔剣道場（至誠館）竣工
- 平成4年 学校給食優良校として文部大臣表彰受賞
- 平成5年 生徒会活動として県保健衛生会長表彰受賞
- 平成19年 創校60周年記念式典
- 平成20年 元気とやまスポーツ賞受賞
- 平成24年 小中連携を中心とした学力推進事業の指定
- 平成26年 土曜日の教育活動推進事業モデル校（～28年）
- 平成27年 NIE実践指定校（～28年）
- 平成29年 優良PTA文部科学大臣表彰を受賞
体育館新築工事竣工
- 平成30年 体育館竣工・創校70周年記念式典

学校行事

- 4月 始業式、入学式、新入生歓迎会、生徒総会
- 6月 市中学校総合選手権大会、期末考査
- 7月 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」、終業式
- 8月 始業式
- 9月 体育大会、市中学校新人大会、統一学校公開日
- 10月 学習発表会、校外学習（2年）、宿泊学習（1年）
- 11月 期末考査
- 12月 働く人に学ぶ会、終業式
- 1月 始業式、書初大会
- 2月 学年末考査
- 3月 卒業式、先輩に学ぶ会、修了式

生徒数

(令和3年5月1日現在)

| | 1年 | 2年 | 3年 | 特別支援 | 合計 |
|----|----|----|----|------|-----|
| 男子 | 34 | 33 | 35 | 1 | 103 |
| 女子 | 31 | 23 | 36 | 1 | 91 |
| 合計 | 65 | 56 | 71 | 2 | 194 |
| 学級 | 2 | 2 | 2 | 1 | 7 |

工夫している本校の取り組み

- ◇学習規律を大切にし、基礎的・基本的な知識・技能が身につくよう、様々な課題の問題解決を図ることで、分かる喜びやできたという充実した気持ちが味わえる学習活動を工夫しています。
- ◇毎朝、生徒が自主的に参加し、基本問題プリントや各自の学習したい課題に取り組む「朝勉」を行っています。
- ◇先輩が築いた伝統を守りながら、毎日目標に向かって運動部も文化部も活動に励んでいます。
- ◇「褒めて育てる」を合い言葉に、子どもたちの存在や意志が認められる学校づくりに努めています。生徒会活動でも、挨拶運動や思いやり活動を推進して、明るい学級・学校を目指しています。
- ◇地域の人と一緒にいる親子資源回収、水橋橋まつり後の清掃活動等、地域行事に進んで参加し、将来の地域を担う人間の育成に努めています。
- ◇学習規律「水中スタンダード」を掲げ、個の学びの保障や思考力・判断力・表現力の育成を図り、確かな学力の定着を目指しています。

水橋中学校が目指す「学校づくり」

《目指す生徒像》

- 「進んで学ぶ」自らの知識や人間性を高めようと常に学び続ける生徒【自主】
- 「新たな挑戦」新しいことや困難に果敢に挑戦しようとする生徒【創造】
- 「思いやり」 他を気遣い、命を大切にしようとする生徒【敬愛】

「好きです 水橋中学校」

生徒玄関前の石碑に書かれている「好きです 水橋中学校」。「友達が好き、先生が好き、そして自分が好き」と自信をもって言える生徒が増えることを目標にしています。

「わたしたちの街をきれいにしよう」～ボランティア活動～

- ・7月には県内はもとより、県外からも多くの観光客が訪れる「水橋橋まつり」が開催されます。華やかな夜の宴の後には、多くのごみが海岸付近や白岩川縁に残されています。
- ・生徒会がボランティアを募り、全校生徒のほとんどが自主的に参加しています。生徒と地域の方々が一緒に活動しています。
- ・毎年参加生徒全員で、大好きな水橋の街をきれいにした満足感や充実感を味わっています。
- ・他にも、年4回実施される親子資源回収にも積極的に参加しています。



橋まつりクリーン大作戦

「水中フェスティバル」

生徒会執行部では「水中フェスティバル」を企画しました。特技を披露したい生徒を全校から募集したところ、ダンスや楽器演奏、リフティング等、各自が自慢の演技を見せてくれ、大いに盛り上がりました。

また、全校生徒がさらに良い学校生活を送るため、生徒へのアンケートを基に作成した目標「水中スタンダード」も紹介されました。



水中フェスティバル

開かれた学校づくり

- ・学校・学年だより、ホームページ等で教育活動の様子を情報発信しています。
- ・生徒会が中心となり水橋橋まつり後の朝清掃ボランティアや親子資源回収等で生徒たちが積極的に地域に出て活動しています。
- ・自分のよさや可能性を見つけるための「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」では地域の多くの事業所で活動しています。



親子資源回収

特色ある 教育活動

楽しい学校づくり

- ・全校レクリエーションや各種委員会活動、部活動等を通して、一人一人のよさを認め、互いに支え合う、磨き合える集団づくりを目指しています。
- ・学習規律「水中スタンダード」を新しくし、一人一人が思いやりの気持ちをもって学校生活を送ることを目標にしています。

分かる授業づくり

- ・学習課題やペアやグループ等の学習形態を工夫することで、基礎的・基本的な内容を確実に身につけ、「分かった」「できた」と感じられるような授業を心掛けています。
- ・生徒が主体的に各自の課題に取り組む「朝勉」を行っています。自主的な学習習慣が身につけてきています。



授業の様子